

江南市地域まちづくりフォーラム

地域まちづくりフォーラムでは、前半に、令和2年度に補助事業に取り組まれた団体の報告会を行いました。

また、後半は、地域まちづくりフォーラム「作ろう！まちづくり活動こうなん（江南）だ」を開催しました。
その内容を簡単にご紹介します！



江南市地域まちづくり補助事業成果報告



- ・ほていを楽しむ・・・「でんし・かみしばい」づくり

実施団体：NPO 法人布袋駅舎保存会/布袋小学校サポーター

初めての作業であることに加え、新型コロナウイルスの影響により「でんし・かみしばい」の制作には予想以上の時間がかかりました。

地区のイベントの減少や「駅舎交流会」の中止、小学校の休校による授業数の減少により、作品発表の場もなくなってしまいましたが、「ほてい・かわら版」での事業の経過報告や会員による地域での地道な発信で布袋地区の結束力の維持につながったように感じています。

- ・わくわくサロン

実施団体：平成クリニック/オレンジハウス

新型コロナウイルスの影響で、老人会や町内会などの行事も中止が多かったため、人と会って話す機会が減り、引きこもる様な生活をしている方も多く、イベントや教室のご案内をすると「どこも怖くて行けなかったけど、病院なら来られる」「ここへ来るのが唯一の楽しみ」など大変喜ばれました。

なかなか出歩けない高齢者の交流の場という認識が定着しつつあります。

また、一人暮らしの方や移動に不安のある方への送迎も好評をいただき、外出する楽しさや、人と会話する事の大切さを実感していただく事が出来ました。



地域まちづくりフォーラム「作ろう！まちづくり活動こうなん（江南）だ」



参加者の皆さんが①国際交流 ②子育て支援 ③まちづくり のテーマ別になって話し合い、これからの市民活動に必要なことは何かなどをみんなで考えました。

①国際交流

江南市には歴史的な財産がたくさんあるので、国際交流協会がブラジル、ペルーなどの民話の紙芝居を作って発信しているように、江南市の歴史を紙芝居にして英語バージョンで作成し、インターネットで発信することで、江南市に興味をもってもらう仕組みができると良いと思います。

地域の大人が小、中学生の居場所づくりや若者たちを見守り支える仕組みを作ることで、将来的に若者たちが地域を支えてくれるよう交流関係ができると良いのではないかと話し合いました。

②子育て支援

働く母親が多くなっている社会状況の中で、病児・病後児保育は避けて通れない問題になっています。

いろいろな立場から知恵を出し合い、良い解決策を見出すためにも、皆で共有し、話し合えるネットワーク作りが必要であると思います。

③まちづくり

「居心地の良いまちづくり」を目指して、まちづくりに高校生や大学生を巻き込んでいくことが必要であると思います。そのためには、若者が興味をひくようなきっかけづくりや情報発信が必要であると思います。学生が地域に対して発信できる場とそれを支える大人のサポートがあると良いと思います。

